

『まなびあい』第7号

目 次

■ 第6回年次大会の報告 (2013. 11. 24)	
分科会／ランチョン座談会／シンポジウム／講演会／総会・懇親会……………	1
■ 巻 頭 言	浅井 春夫 …………… 9
■ 第6回年次大会の報告	
講演会録 暴力とは何かー見たこと、学んだことから考えるー	
太田 道子……………	12
シンポジウム 「卒業生シンポジストに聞くコミ福での学びと現在の仕事」	
大冢賀 政昭……………	36
セッション1 福山 清蔵、松尾 哲矢 ……………	40
セッション2 松森 大、杉本 明彦、大塚光太郎 ……	50
高橋 裕一、杉原 宗	
分科会発表報告書	
地域社会の問題解決に向けて～質的調査によるアプローチ～	
和ゼミ ……………	65
学校におけるいじめ問題についてー子ども・親・教員の視点から考えるー	
浅井ゼミ ……………	74
運動遊びに着目した防災行動力の向上と多世代交流を促進する支援策の提言	
松尾ゼミ A ……………	76
東日本大震災における県外避難者をスポーツでつなごうプロジェクト	
松尾ゼミ B ……………	78
知的障がい者における運動・スポーツの日常化を促進する活動拠点を目指して	
松尾ゼミ C ……………	80
在日外国人の孤立防止のためのスポーツ支援策の提言	
松尾ゼミ D ……………	82
ウエルネス専攻学生の体罰に対する意識についてー朝日新聞社調査との比較ー	
沼澤ゼミ I ……………	84
スポーツマンシップとは 沼澤ゼミ II ……………	88
地域を支える福祉専門職の活動・組織のあり方を考えるワークショップ	
ー社協職員・行政職員が考える問題意識の共有を通してー	
コミ福祉協会の会・コミ福公務員の会 ……………	90
2013 年度総会報告 ……………	96
■ 論文	
東日本大震災から見る文化政策 関根 祐太……………	98
失語症者と情報保障ー意欲の側面からの検討ー	
小谷 朋子……………	109

大学が少子化問題を解決する	森開 こゆき	131
被災体験からの立ち直りにおける被災者の心理的変化		
—阪神淡路大震災被災者の質的研究の観点から—		
	新谷 健介、嘉瀬 貴祥、 遠藤 伸太郎、大石 和男	141
■ 研究ノート（新任教職員の研究紹介）		
	原田 峻	151
	結城 俊哉	158
■ 実践記録・実践報告		
復興支援3年～“伴走”の軌跡	森本 佳樹、松山 真、湯澤 直美 長倉 真寿美、大口 達也	168
実習教育と現場実践をつなぐ		
—卒業生の「あの頃」と「今」—	岡田 隆志、小林 香織、蓮沼 和音、 石川 綾子、赤畑 淳	177
■ エッセイ		
イギリス遊学記	小長井 賀與	187
英国滞在記	原田 晃樹	196
星野道夫とワインの日々	濁川 孝志	206
■ 現場からの声		
子どもと家族を支援して	内山 せかい	217
3年目の反省・抱負・目標	今井 亨	219
■ 退職された先生からのメッセージ		
一年間	福岡 聡	221
■ 在学生の活動報告		
コミュニティ福祉学部 授業紹介「福祉ワークショップ」	大冢賀 政昭	223
■ 卒業生の活動報告		
「コミ福祉協会の会」と「コミ福公務員の会」の連携について	岡田 哲郎	227
ブータン王国における保健体育		
～青年海外協力隊活動を通じて～	長谷 直樹	231
■ リレーメッセージ		
バンガラデシュで決めた僕の将来	岩瀬 史明	238
■ 会則等		
立教大学コミュニティ福祉学会会則		240
「まなびあい」投稿規定		242
論文、研究ノートの執筆要領		244
編集委員会規定		246
■ 編集後記		248